

町の笑顔
みつけた!



笑顔で奉仕活動

～杉老人クラブ～

総勢 60 名もの作業で、ゲートボール場、公民館周辺の草刈りや草引きが行われました。青空の下でグラウンドも心もスッキリとなりました。

こんにちは!!

しや きょう
社 協

かみかわ

第 28 号

— 6・7月号 —

編集発行 社会福祉法人
神河町社会福祉協議会
神崎郡神河町栗賀町 630
神崎支庁舎内
電話／ケ 0790 (32) 2303

2010 年 (平成 22 年) 5 月 25 日発行

主な記事

善意の日、ちょっといいこと運動について	2
赤い羽根夏期さんばつサービスについて	3
平成 22 年度予算及び事業内容一覧	4～5
すくすくとおおきなあ〜れ	6～7
ボランティア体験募集	8

6月1日善意の日

ご協力
お願いします

まず隣りからひろげよう だすけあい

兵庫県では、県民一人ひとりの善意と誠意を結び、集め育てることによって社会の福祉を増進し、明るく豊かな郷土づくりを進めていきたいと願ひ、昭和39年に6月1日を『善意の日』と定め、それ以後毎年6月を善意の月間として各地で運動を展開しています。社会福祉協議会でも例年どおり善意の預託（募金）運動を実施します。募金は、社会福祉協議会が行なう次の事業に活用させていただきます。

- *ひとり暮らしのお年寄りなどへの給食サービス事業 1,945,372 円
 - *子育てひろばへの活動支援 248,089 円
 - *ボランティアの育成 2,975,270 円
 - *善意銀行地域づくり助成事業 669,800 円
- など、誰もが安心して暮らせる、ささえあいの地域づくりのために、有意義に活用させていただきます。
- なお、募金の取りまとめは日赤奉仕団にご協力いただいております。
- また、公共施設には募金箱を設置しております。
- 今年も皆様からのあたたかいご協力をどうかよろしくお願いいたします。

*金額は昨年度実績



『ちょっといいこと運動』にご参加ください！

昨年度町内の小学生を対象に実施した『ちょっといいこと運動』を、今年度は地域へ広げていきます。

誰もが持っている思いやりの気持ちを行動にうつすことで、お互いにうれしい気持ちになれます。やさしくしてもらうと、今度は自分が誰かの役に立ちたい…誰かに親切にしたいと思いますよね。こんな気持ちがつながって、神河町がやさしさのあふれるまちになったらステキだと思いませんか？

ぜひ、この善意の月間に、あなたのやさしさを地域へ届けましょう！

<参加の方法>

- ① 6月1日～30日の間で、誰かの役に立った、誰かに喜ばれたと思われる行動をしたときに、社協広報6月号とともに配布する『ちょっといいことカード』に記入してください。

例) 近所の一人暮らしの方を車に乗せて買い物に連れて行ってあげた。

歩行困難などで外出ができてにくい方の用事を、自分が代わりにしてあげた。など…

*誰かとは、家族や親せきなどではない、隣近所などの第三者を指します。

もちろん、地域全体でも結構です。(例… バス停の掃除など)

- ② 記入欄がいっぱいになったら『ちょっといいことカード』を7月15日までに社協事務局へ提出、又は町内に設置する回収箱に入れてください。

- ③ 抽選で50名の参加者に粗品をお渡しします。

*回収箱は、役場本庁、村営ふれあいマーケット（長谷店・川上店）、又右衛門寺前店、A コープ近畿栗賀店、マックスバリュ神河店に設置する予定です。

*『ちょっといいことカード』は、町のイベントなどで掲示します。



ふくしの風

ご存知の通り、秋に公開予定の映画「ノルウェイの森」のロケ地となったわが町。新たな魅力の発信となり、地域の振興・活性化につながることを願いたい。このように、ロケ地を観光資源とするなど、その土地の自然や景観、また、産業や文化をPRの目玉にした「観光まちづくり」が全国的に盛んだ▼もうひとつ、住んでいる人たちが自身が「活き活き」とすることも、まちづくりにつながるのではないだろうか。例えば、子ども・障がい者・高齢者が安心して出かけることができる環境：歩ける範囲で日用品の調達ができる：身近で気軽に顔を合わせる：交流できる場がある：このような暮らしやすさは、地域の活力と結びついているようにだ▼つまり「福祉」と「地域活性化」の両立だ。もしかしたら、地域（近所）で子どもや高齢者を見守る活動や寄りあえる小さなサロン（拠点）を作る活動が、まちづくりの起爆剤になるのかもしれない。人と人のつながり：人情：子育て：環境保全：医療福祉：私たちのまちには「住民目線」でみた「強み」があふれているような気がする。

暑い夏、散髪してスッキリしましょう！

対象となる方：＊介護認定で介護度4～5の方

＊身体障害者手帳1種1～2級、療育手帳A判定、精神障害者手帳1級のいずれかに該当し、かつ介助なしに外出できない方、あるいは常時車椅子を必要とされる方

助成の内容：理容にかかる費用（出張の場合はその料金も含まれます）のうち3,500円を上限に助成

散髪の期間：7月15日～8月31日

手続き方法：9月7日（火）までに ①印鑑 ②領収書（レシート可） ③金融機関の口座通帳（ゆうちょ銀行は除く）を社協事務所〔神崎支庁舎内〕へご持参下さい

留意点：＊利用されるお店の指定はありません

＊長期間、施設入所や入院されている方は対象外です

◎このサービスは皆さまからご協力いただく“赤い羽根募金”の配分金で実施されます。

地域のいろんな活動をサポートしました！

～『21年度善意銀行地域づくり助成事業』報告～

3ヵ年事業の最終年度にあたる21年度は、理事会で審査の上、申し出のあった13集落へ善意銀行から669,800円の助成を行いました。

なお22年度からは、これまでどおり広く住民の方々に役立てられる活動であることに加え、緊急性が高いと認められる申し出に対し助成いたします。

集落名	助成額	内 容
中 村	70,000円	ミニディサービス等で使用する電子レンジ、電気ポット、CDラジカセを購入。 公民館常設の車椅子を購入。
寺 野	50,000円	区の総会や各種団体の会合で公民館を使用する際に使用する折りたたみ椅子を購入。
新 野	49,800円	ミニディサービス等で使用する電子レンジと電気ポットを購入。
比 延	50,000円	ミニディサービスや区の行事に参加される高齢者に配慮した座敷椅子を購入。
上 岩	50,000円	ミニディサービスで月に1～2回開催のグランドゴルフ用具一式と、保管庫を購入。
宮 野	50,000円	ミニディサービスや区の総会、行事の際にスタッフが着用するエプロンと三角巾を購入。
南小田	50,000円	公民館にある冷蔵庫は小さく不便なため、使い勝手のよい大きさの冷蔵庫を購入。
上小田	50,000円	ふれあい喫茶で使用する餅つき機とミキサーを購入。
川 上	50,000円	ミニディサービスで使用するブルーシートとひざ掛け毛布を購入。公民館備品として、ホットプレート等を購入。
本 村	50,000円	公民館のガスコンロは古く、高齢者にとっては取り扱いが危険であるため、IHコンロへの買い替え。
重 行	50,000円	公民館の暖房設備が不足気味のため、石油ファンヒーター2台を購入。
為 信	50,000円	公民館入口の段差が大きいが、高齢者が利用しやすいよう、手摺を設置。
栗	50,000円	公民館の食器棚が小さく老朽しており、ミニディサービス等でもよく利用するので、新しい食器棚を購入。
総 額	669,800円	

Q & A こんなときどうする？

Q 『全国の市区町村のうちの約1/4で、障害者手帳を持つ人に「障害年金」の案内をしていなかった。県内の近隣町にもそういう所があった。』との報道がありました。この障害年金は、こういった場合に受給できるのでしょうか。



A おおまかにいうと、公的な年金制度（国民年金、厚生年金など）の給付には、老齢給付・障害給付・遺族給付があります。このうち、障害給付として、国民年金加入者なら障害基礎年金を、厚生年金加入者なら障害基礎年金＋障害厚生年金を、受給することになります。基本的には、①公的年金の被保険者である期間に初診日のある病気やけがで、一定の障害状態にあること、②一定の保険料納付要件を満たしていること、が条件となります。

なお、年齢や年金加入状況などによってもこの条件や受給額は異なり、手続きも複雑なので、まず、専門家に相談することをお勧めします。また、障害者手帳の等級と、この障害年金の基準・等級は別であり、手帳の所持者と障害年金対象者は同じではありませんので、注意する必要があります。（だからこそ、十分な広報・案内が求められるのです。）

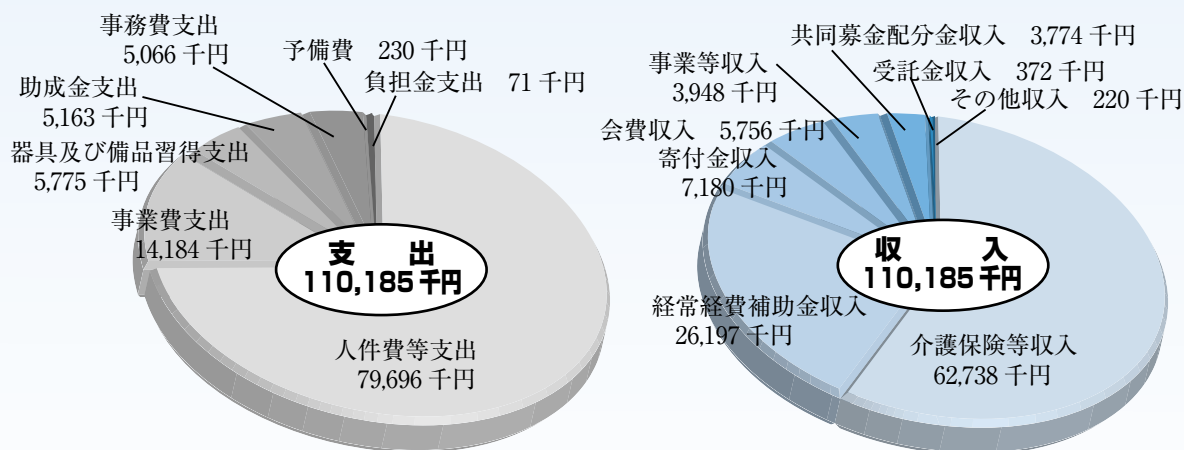
今年の社協はこんなことに取り組みます！

見逃すな！悩んでいる人、困っている人！

昨年度は、取り組んでいる各事業の点検、評価作業を行い、さらには社協事務所の統合を1月に実行するなど、効率的な業務の遂行と組織体制の再編を図りました。そこで今年度はまず、3カ年計画の最終年度となる『神河町社協第1次地域福祉推進計画』『まごころ安心プラン』に掲げられた活動目標の達成に向け、新しい事務局体制のもとで強力的に取り組めます。次に、事務所を統合したことで利便性や活動に著しい地域偏重が生じないように、大河内保健福祉センターの一部をボランティア活動者に提供したり、心配ごと相談所をエリアごとに持ちまわり開催したりします。

昨年は県西部などで豪雨による甚大な災害が起きましたが、私たちの町も同様の災害に見舞われる可能性があるという強い危機感を誰もが抱きました。そこで、大災害が発生した初期の段階に社協がとるべき行動を示した災害時対応マニュアルの策定がまもなく完了するのを受け、役職員研修会や災害ボランティア学習講座を催し、日頃からの危機管理意識の啓発に努めます。また社協は、被災地域の生活復旧のために欠かせないボランティアの活動を調整する災害ボランティアセンターの役割も担っており、そのことを広く地域住民に周知することを目的に、地域に出向き、災害をテーマとした福祉懇話会を今秋に実施いたします。

介護保険事業については、サービスを利用する側からの評価を受ける機会として、サービス利用家族等に、随時アンケートを求め、利用者にとってサービスがどれくらい役に立ったのか、マナー面ではどうであったのか、利用者満足度を調査し、利用者本位のサービス提供の実現に向けた新たな取り組みに臨みます。



【平成 22 年度収支予算書】

勘定科目	説明
収入	
介護保険等収入	介護保険法の給付等に関する収入
経常経費補助金収入	人件費等の必ず要する費用にかかる県、町からの補助金収入
寄附金収入	個人や事業所等からの寄附金
会費収入	世帯及び事業所等から納入される会費収入
事業等収入	事業参加費やサービス利用料などの収入
共同募金配分金収入	県共同募金からの配分金収入
受託金収入	県、町からの委託された事業の受託金収入
その他収入	預金利子、実習生の受入れにかかる収入
支出	
人件費等支出	役職員、非常勤職員等に支給する人件費
事業費支出	事業に直接要する人件費以外の費用
器具及び備品取得支出	パソコン等備品の購入費用
助成金支出	諸団体が行う事業への助成金支出
事務費支出	法人や事業の運営事務に要する人件費以外の費用
予備費等	基金の積立や予算不足時に充当する費用
負担金支出	諸団体への会費、負担金など



事業内容一覧



法人運営

理事会（7回）、評議員会（3回）、各種委員会、役職員研修会、役職員研修（災害時の社協対応について）

募金・預託関係

特別会費納入（5月）、「善意の日」募金運動の展開、社協一般会費（8月）

当事者支援活動

「子育てひろば」代表者連絡会議、ひとり暮らし老人憩いの日設定事業、給食サービス（神崎エリア：火曜日 大河内エリア：水曜日）※8月は休止、介護者の会「たまゆらの会」事務局、交流道場“楽しもう会”の開設、家族介護者交流事業〔町委託〕、一人親卒業中学生の家族団らん会、「新大学生応援活動」物品提供の呼びかけ

住民安心サービス

法律相談／弁護士（偶数月第4水曜日、午後）、お買い物送迎サービス（毎月）＜新田・作畑・上小田＞、外出困難者の病院送迎サービス、社協備品（車両、福祉用具、イベント用具、体験学習用具）の貸し出し、介護用品の窓口販売と配達、各種福祉資金の貸付〔県社協事業〕の受付窓口、福祉サービス利用援助事業

福祉学習・福祉啓発

ボランティア推進活動校連絡会議、“ちょっといいこと運動”の呼びかけ、子どもサマーボランティアスクール、広報紙「社協かみかわ」の発行（隔月）、心配ごと相談／相談員、福祉セミナーの開催（3回）

ボランティア活動の推進

お話し相手ボランティア養成講座、要約筆記養成講座（6回）、若年ボランティア講座（2回）、災害ボランティア学習講座、ボランティア活動研修会、給食サービス連絡会議、各ボランティアの活動支援、助成

その他の福祉活動

不用米の提供呼びかけ（9月）、歳末たすけあい募金運動への協力（12月）、歳末たすけあい募金配分活動（12月）、「震災1.17のつどい」竹筒、ろうそくの提供呼びかけ

居宅介護サービスの提供

訪問介護事業（ホームヘルプサービス）、訪問入浴事業、居宅介護支援事業（ケアマネジメント）、障害者自立支援居宅介護事業（ホームヘルプサービス）、サービス利用に関するアンケート調査

おめでとう！1歳の誕生日 ～6・7月生まれのなかまたち～



上山 昂 くん

(鍛冶・忠良さん、聖美さんのお子様)

「元気にすくすく大きくなって
ネ！お兄ちゃんと仲良くな。」



藤原 凜 ちゃん

(寺前・真樹さん、明美さんのお子様)

「1歳おめでとう！凜の笑顔が
みんなを幸せにしてくれるよ。い
つもかわいい笑顔でよろしくね」



垣内 蓮 ちゃん

(加納・翔太さん、真衣さんのお子様)

「ガンバレ!!」



井上 蒼空 くん

(栗賀町・潤一さん、早紀さんのお子様)

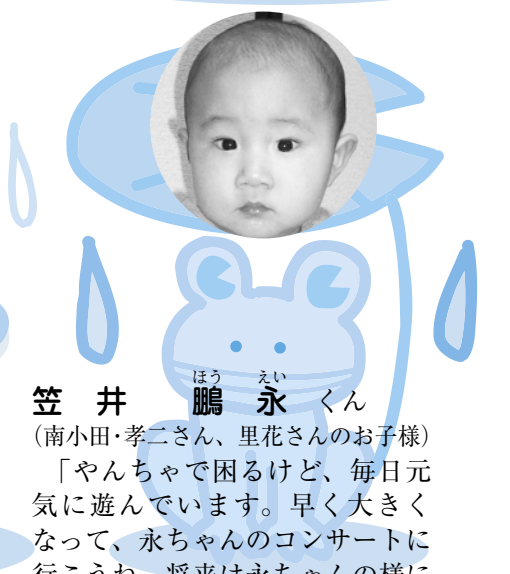
「これから元気で大きくなっ
てね」



辻井 愛菜 ちゃん

(中村・良太さん、真寿美さんのお子様)

「笑顔がかわいい愛菜ちゃん！
これからその笑顔でみんなを癒
して元気に育ってね☆」



笠井 鵬永 くん

(南小田・孝二さん、里花さんのお子様)

「やんちゃで困るけど、毎日元
気に遊んでいます。早く大きくな
って、永ちゃんのコンサートに
行こうね。将来は永ちゃんのように
BIGに!!」



出口 紗也夏 ちゃん

(山田・輝久さん、涼子さんのお子様)

「目が合うとニコ～!!っと満面
の笑み。奈々美お姉ちゃんが遊ん
でくれると声を出して大笑い。紗
也夏のおかげで家族みんな元気に
なるよ!!」



清水 絆愛 ちゃん

(鍛冶・良平さん、由里さんのお子様)

「絆愛誕生日おめでとう！ごは
んが大好きな絆愛。これから元
気いっぱい、優しい女の子に
育ってね♡」



古川 央人哉 くん

(新野・知宏さん、紋子さんのお子様)

「外に出るのが大好きな央人哉。
これからいっぱい遊ぼうね。3人
兄弟いつまでも仲良く、元気でた
くましく育ってね。」

『すくすくと大きくな～れ…』



前田愛翔くん

(山田・裕樹さん、映美さんのお子様)
「元気に大きくなってくれた愛翔♡1歳の誕生日おめでとう☆愛翔の笑顔が家族みんなを和ませてくれるよ♡これからも元気で、誰からも愛されるような優しい子に育ってね!」



松本咲希子ちゃん

(中村・謙介さん、江里さんのお子様)
「笑顔がとってもステキな咲希子ちゃん。お兄ちゃんが大好きでいつも後を追っかけてついていてるネ。いつまでも仲良し兄弟でね!!」



笹倉三果ちゃん

(中村・武志さん、ゆりさんのお子様)
「三姉妹の三女、三果ちゃん。みんな三果が大好きです。三人、元気に仲良く大きくなってね。」



藤原麗羽ちゃん

(越知・雄大さん、舞さんのお子様)
「麗羽♡1歳のお誕生日おめでとう!!これからも麗羽の笑顔でみんなを癒してね♪麗羽ちゃん、大好き♡♡」



山名諒くん

(川上・将平さん、みなみさんのお子様)
「いつも笑顔で元気いっぱいの諒ちゃん。甘えん坊だけど諒ちゃん smile でみんなを笑顔にしてくれます。元気いっぱい優しい子に育ってね♡」



白瀧琥太郎くん

(新野・悟さん、由美さんのお子様)
「元気なコタちゃん。その元気な姿を見るだけでとても幸せです。これからも元気いっぱい大きくなってね。大好きだよ!!」



市山怜奈ちゃん

(新野・優さん、彩加さんのお子様)
「我が家のアイドル怜奈ちゃん!みんなに可愛がられながら、お兄ちゃんと一緒に元気に育ってね♡」



高橋十暉くん

(上小田・昭博さん、マキさんのお子様)
「お兄ちゃんといっしょに入るお風呂が大好きです。いっぱいいっぱい輝いて元気でやさしい子になってね。」



浅田悠利くん

(野村・恵佑さん、未希さんのお子様)
「ボールが大好きな悠利くん。甘えん坊で泣き虫だけどお兄ちゃんと仲良く元気に育ってね!大好きだよ☆」

感謝のお知らせ

【善意銀行】

(敬称略・受付順)
(3月21日～5月10日)

【供養として】

大渡 敏仁 (山田)
中野 均 (測)
中野 真一朗 (野村)
中野 恒雄 (東柏尾)
前田 東作 (越知)
井上 秀樹 (柏尾)
中野 道代 (東柏尾)
中野 孝洋 (野村)
横山 雅章 (姫路市)
井上 輝男 (栗賀町)
合計 720,000円

【収集ボランティア】

(3月18日～5月14日)
《古切手・ベルマーク・
テレホンカード》

山下 洋子 (鍛冶)
共栄ゴルフ工業株
阪本 須美子 (南小田)
林 洋子 (比延)
子育て学習センター
石堂 明美 (比延)
共和コンクリート工業株 (南小田)

・市川高等学校
・播州そばの学校
・はりまハングル研究会

・黒柿 八千代 (山田)
・岸口 早奈恵 (上小田)
・中正 芳子 (上岩)
・足立 幸子 (生野町)
・役場 健康福祉課

【物品預託】

(4月16日～5月17日)
・根宇野老人クラブ
・雑巾

・神崎高校 齊藤先生
・介護用品
・仲川よし子 (野村)
・介護用品
・田中千枝子 (上岩)
・衣類品

ありがとうございました



相談所カレンダー

(相談は無料です)

月	日	心配ごと相談 (人権・行政・各種) 第2金曜日 13:00～16:00	法律相談 (弁護士) 偶数月・第4水曜日 13:30～17:00
6	11	越知区公民館	
	23		神崎支庁舎
7	9	センター長谷	

《法律相談》

※偶数月の第4水曜日 13時30分より、弁護士による法律相談を開催します。
法律相談は完全予約制です。予約をされずに来られても相談は受けられません。また、同じ案件でのご利用は、2回までとさせていただきます。

《心配ごと相談》

※心配ごと相談をご希望の場合は、前日までに予約をしてください。予約なしでも受け付けますが、その場合は15時までに会場へお越しください。
※心配ごと相談の受付は、15時までとさせていただきます。

***ご注意ください。**

電話による法律相談はなくなりました。

募集コーナー

『ボランティア体験記』募集!

「こんなボランティア活動をしている」、「ボランティアをしていてこんなうれしいことがあった」、「こんなことを学んだ」、「こんな思いを持つボランティアをしている」などの記事を募集します。若

い人から年配の方までどこでどの様なボランティア体験をしていてもかまいません。記事は郵便またはメールで受け付けます。どしどしご応募下さい。
投稿の際には、住所、年齢、お名前をご記名ください。社協便りに掲載させて頂きます。



「これ知こと!」

「耳マーク」

耳が聞こえない、または聞こえにくいことを表すマークです。

このバッジを見たり、提示された時は、大きな声でしゃべったり、筆談(紙に書いて伝える)するようにしましょう。



編集後記

この度担当者が変わりました!
たくさんの方の皆様の笑顔に出会い、神河町のいいところを多く載せた記事を発信していけたらなあと思っています。
取材の際はぜひ笑顔でご協力をお願いします。それでは次号をお楽しみに!